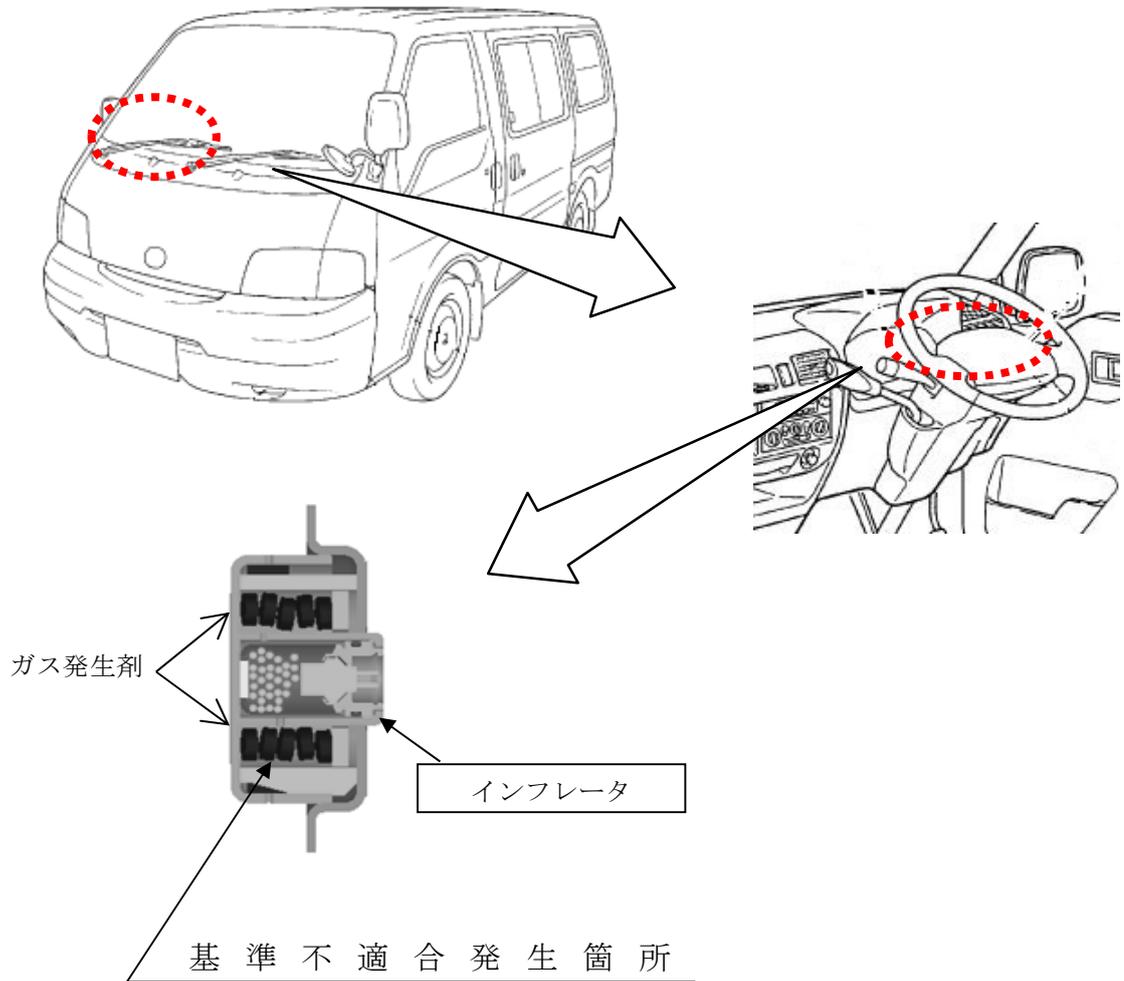


改善箇所説明図



運転席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該インフレーターを対策品に交換する。

なお、交換用部品の準備に時間を要することから、準備ができた段階で順次交換する。

識別：助手席ドア・ロア・ヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。